

## 【学生用調査票】 学部ゼミナールでの学びに関する調査

本日は調査にご協力くださり、ありがとうございます。

本調査は、あなたに本調査票を配布した先生のゼミナールについて、そこでのあなた自身の学びを調べることを目的としています。

- 正しい答えや、間違った答えというものはありませんので、思った通りにお答えください。
- 本調査票は、表紙を入れて**4 ページ(合計 6 問)**から構成されています。
- 回答時間は、**5 分～10 分程度**を想定しています。
- 回答はすべてコンピュータにより、統計的に処理されます。
- 調査結果はすべて統計的に分析し、個人の回答内容が特定されることのないようにいたします。
- 回答内容が研究以外の目的で利用されることはありません。

それぞれの質問をよく読み、回答漏れのないよう、すべての質問にお答えください。

[良い回答例] 1つの数字に○をつける		全く そうでない	あまり そうでない	どちらとも いえない	まあ そうである	とても そうである
a	内容が自分の興味・関心に近いと感じたから	1	2	3	<b>4</b>	5

[悪い回答例1] 数字以外の場所に○をつける		全く そうでない	あまり そうでない	どちらとも いえない	まあ そうである	とても そうである
a	内容が自分の興味・関心に近いと感じたから	1	2	3	4	<b>5</b>

[悪い回答例2] 2つ以上の数字に○をつける		全く そうでない	あまり そうでない	どちらとも いえない	まあ そうである	とても そうである
a	内容が自分の興味・関心に近いと感じたから	1	<b>2</b>	<b>3</b>	4	5

### 【お問い合わせ先】

調査実施者: 伏木田 稚子(東京大学大学院 学際情報学府 博士課程)

指導教員: 山内 祐平(東京大学大学院 情報学環 准教授)

〒113-0033

東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院情報学環 情報学環・福武ホール 2 階 山内研究室 2

E-mail: qq096224@iii.u-tokyo.ac.jp

「学部」「学科」「専攻/コース」「学年」を記入して、「性別」に○をつけてください。

( )学部( )学科( )専攻/コース	( )年生	( 男 ・ 女 )
---------------------	-------	-----------

あなたに本調査票を配布した先生のゼミナールについてお伺いいたします。

【問 1】 あなたは、どのような姿勢でそのゼミナールに取り組みましたか？ a～j のそれぞれの項目について、あてはまる数字にそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

		全くあてはまらない	あてはまらない	どちらともいえない	あてはまる	とてもあてはまる
a	専門分野の知識を得ようとした	1	2	3	4	5
b	自分の興味や関心を追求しようとした	1	2	3	4	5
c	他の学生の考えを聞いて理解しようとした	1	2	3	4	5
d	新しい視点から自分の考えを見直そうとした	1	2	3	4	5
e	内容について実質的な議論をしようとした	1	2	3	4	5
f	学生の間で情報やアイデアを共有しようとした	1	2	3	4	5
g	授業に集中して参加しようとした	1	2	3	4	5
h	自分の考えを他の学生にわかるように伝えようとした	1	2	3	4	5
i	教員と積極的に関わろうとした	1	2	3	4	5
j	自分で目標を決めて活動に取り組もうとした	1	2	3	4	5

【問 2】 あなたは、そのゼミナールをどのように感じていましたか？ a～h のそれぞれの項目について、あてはまる数字にそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

		全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらともいえない	まあそう思う	とてもそう思う
a	学生同士でお互いに気遣いがあったと思う	1	2	3	4	5
b	疑問が生じても適切な手助けをもらうことは難しい	1	2	3	4	5
c	他の学生とつながりを感じた	1	2	3	4	5
d	わからないことを気軽に話せる雰囲気ではなかった	1	2	3	4	5
e	適切などきにフィードバックを受け取ることができた	1	2	3	4	5
f	他の学生は私の学びを助けてくれなかった	1	2	3	4	5
g	居心地の良さを感じた	1	2	3	4	5
h	他の学生のことをよく知らない	1	2	3	4	5

【問 3】 あなたはそのゼミナールでの活動を通じて、専門分野に関してどのような知識や力が身についたと感じていますか？ a～e のそれぞれの項目について、あてはまる数字にそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

		全く身につかなかった	身につかなかった	どちらともいえない	身についた	かなり身についた
a	専門分野に関する基礎的な知識	1	2	3	4	5
b	専門分野に関する発展的な知識	1	2	3	4	5
c	専門分野に関する研究の内容を理解する力	1	2	3	4	5
d	専門分野に関する研究の価値を発見する力	1	2	3	4	5
e	専門分野に関する研究の方法を実践する力	1	2	3	4	5

【問 4】 あなたはそのゼミナールでの活動を通じて、どのような態度や力が身についたと感じていますか？a～I のそれぞれの項目について、あてはまる**数字**にそれぞれ**1つずつ**○をつけてください。

		全く身につかなかった	身につかなかった	どちらともいえない	身についた	かなり身についた
a	自分に自信や肯定感を持つこと	1	2	3	4	5
b	ものごとを批判的・多面的に考える力	1	2	3	4	5
c	現状を分析し問題点や課題を明らかにする力	1	2	3	4	5
d	自分の意見を相手にわかりやすく伝える力	1	2	3	4	5
e	他人との関係を作り、維持する力	1	2	3	4	5
f	インターネットを使って必要な情報を収集する力	1	2	3	4	5
g	他人の意見に根拠のある批判をする力	1	2	3	4	5
h	社会生活において母語(日本語など)で円滑に聞き、話す力	1	2	3	4	5
i	特定の外国語で聞き、話す力	1	2	3	4	5
j	コンピュータを使って文書や資料を作成する力	1	2	3	4	5
k	集団の中でリーダーシップを発揮する力	1	2	3	4	5
l	新たな問題に直面したときに、創造的に問題を解決する力	1	2	3	4	5
m	多文化や異文化に関する知識の体系的な理解	1	2	3	4	5
n	卒業後も自律・自立して学習すること	1	2	3	4	5
o	社会に関する知識の体系的な理解	1	2	3	4	5
p	様々な物事に積極的に取り組む力	1	2	3	4	5
q	新しい発想や価値を生み出す力	1	2	3	4	5
r	これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用する力	1	2	3	4	5
s	自分で発見した問題点や課題を解決する力	1	2	3	4	5
t	社会生活において母語(日本語など)で読み、書く力	1	2	3	4	5
u	意見の違いや立場の違いを理解する力	1	2	3	4	5
v	社会の発展のために積極的に関与すること	1	2	3	4	5
w	自然や環境に関する知識の体系的な理解	1	2	3	4	5
x	相手の意見を丁寧に聴く力	1	2	3	4	5
y	自分の意見を筋道立てて主張できる力	1	2	3	4	5
z	幅広い一般常識に関する知識	1	2	3	4	5
A	社会の規範やルールに従って行動すること	1	2	3	4	5
B	多様な情報を適正に判断し、効果的に活用する力	1	2	3	4	5
C	特定の外国語で読み、書く力	1	2	3	4	5
D	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	1	2	3	4	5
E	情報や知識を論理的に分析する力	1	2	3	4	5
F	社会の一員としての意識を持つこと	1	2	3	4	5
G	自然や社会的事象について、科学的・数量的に分析・理解する力	1	2	3	4	5
H	他人と協調・協働して行動する力	1	2	3	4	5
I	常に新しい知識・能力を身につけようとする態度	1	2	3	4	5

次ページに続く →

